

2月25日

テーマ：キリストから目を離さないで

聖書箇所：ヘブル人への手紙12章2節

◆今日のみことば

信仰の創始者であり、完成者であるイエスから目を離さないでいなさい。イエスは、ご自分の前に置かれた喜びのゆえに、はずかしめをものともせず十字架を忍び、神の御座の右に着座されました。

ヘブル人への手紙12章2節

◆メッセージ

あなたは50メートル走を走る時、どこを見て走りますか。自分の足もとでしょうか。周りの人たちでしょうか。…そうです、ゴールですね。

ゴールをしっかりと見ていないと、まちがった道へ行ったりしてしまいます。それと同じように、イエスさまから目を離さないでいることが大切です。

イエスさまは神の子なのに、私たちと同じ人間となってくださいました。そして私たちの罪をゆるすために十字架にかかって死んでくださり、死からよみがえられました。今、天の父なる神さまの右にすわって、私たちのために祈ってくださいます。それで、私たちがイエスさまを信じる時、私たちも神さまのもとへ行くことができる道が用意されたのです。イエスさまは私たちが罪から救われるために、周りの人たちからののしられたり、唾を吐きかけられたりしたのですが、喜んでそれらを耐えてくださったのです。



イエスさま



私たちも、お友だちからイヤなことを言われたり、ひどいことをされたりしたことはありませんか。そんなときもイエスさまは、だれよりも私たちの心を知っていらっしゃいます。そして、私たちのために祈ってくださいます。

また病気になった時や、ひとりでいる時に、死ぬことがこわくなったことはありませんか。イエスさまは、「ひとりではないよ。わたしはあなたの側にいるよ。」と語ってくださいます。そして、天国に私たちの場所を用意してくださいます。

イエスさまこそ、私たちを導いてくださる方です。イエスさまを見れば、信仰をもって歩み続けることができます。今日も、イエスさまにしっかりと目を向けていきましょう。

◆お祈り

「イエスさま、どんな時でも、私たちを導き、守ってください。そして私たちがどんな時も、イエスさまを信じていけますようにお守りください。」

(支援教師 児玉 幸)